



# 会報

|    |    |           |     |
|----|----|-----------|-----|
| 点  | 鐘  | 鈴木秀一 会長   |     |
| 合  | 唱  | 国歌、奉仕の理想、 |     |
|    |    | 四つのテスト    |     |
| 出席 | 報告 | 出席義務会員    | 61人 |
|    |    | 免除会員      | 7人  |
|    |    | 出席        | 34人 |
|    |    | 出席率       | 63% |

## 会長挨拶

本日は、療養中で先月までお休みされていた中島有紀子フェローが快復されてご出席して頂き大変嬉しく思います。

先週は、勝田副会長に変わりをお願いし、所用により欠席させていただきましたが、今年度初めての納涼夜間例会で皆様の楽しい雰囲気が伝わる会報を拝見し、行けなかったこと残念でした。

さて、次回の親睦夜間例会が9/24にございますが、フジテレビの解説委員長で日曜報道 THE PRIME メーンキャスター 松山俊行氏の「不透明感を増す国内・国際政治とトランプ大統領に翻弄される日米関係」という卓話を18時～商工会議所で約1時間、その後和香で懇親会を予定しております。

松山さんは、ワシントン支局長を2度務めるなど、国際経験が豊かです。また、商工会議所の60名定員のお部屋をお借りしていますので、定員になるまで会員のお知り合いでご興味がある方もご同伴いただけるようになりました。是非、お誘い合わせの上、お楽しみにいらして下さい。



## クラブ報告

### I 幹事報告

1. ガバナー月信9月号
2. 世界ポリオデー地区啓発イベントご協力のご願い 宿泊に関するご案内
3. エンド・ポリオ・ナイト開催のご案内
4. 基本的教育と識字率向上月間リソースのご案内
5. 財団室NEWS 2025年9月号
6. コーディネーターNEWS 2025年9月号
7. 風の便り Vol.11 No.1 通刊130
8. バギオだより 2025年9月号 Vol.110
9. 米山梅吉記念館館報 秋号
10. 秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
11. ロータリー文庫 決算報告書
12. 地域福祉の情報誌「紙ひこうき」第191号
13. その他



張ヶ谷政喜幹事



本庄知史SAA



鈴木啓文ロータリー財団委員長



大本國平F

### II 委員会報告・理事会報告

1. 鈴木啓文ロータリー財団委員長  
財団基金寄付へのお願いです。今月のレートは1ドル147円。地区が推奨する1人年次150ドルのご協力をお願いします。



四つのテスト 日野謙一F



<本日の食事>

### III PR・ご案内

1. 大本國平F  
柏市の文化活動拠点造りに関する要望の署名活動について



今回の協議会では、大本年度に実施された、柏RCにおける奉仕事業の方向性検討で出された意見の傾向と方向性を発表いたしました。

これらを共有することにより、来年度奉仕事業を決めていきたいと考えています。その第一弾が今回の傾向と方向性の共有です。第二弾(11月3日) 事業案の提案とディスカッション(この協議会までに会員の皆様からご提案を募ります) 第三弾 採決 というスケジュールで進めてまいります。

採決はロータリーにおいてあまり採用されない手法ですが、そのため丁寧な議論を重ね、必要であればディスカッションを延長しても皆様のご納得をいただきたいと思っています。

以下は傾向をAIを用いて出された意見の傾向を三つにまとめたものです。

**継続事業と単年度事業に関する意見の3つの傾向  
継続的なブランド形成と事業の認知度向上への期待**

◆多くの意見で、「柏RCと言えばこの事業」と認知されるような、地域に根ざした長期的な活動の重要性が強調されています。継続事業がロータリーのブランド力や地域への認知度向上に寄与するとの声が目立ちました。3～5年、あるいは10年単位での継続、事業の看板化を目指す考えが広く共有されています。

**現場の運営負担や継続の難しさへの現実的懸念**

◆事業を継続することで、同じメンバーへの負担が集中する、引継ぎが難しい、終わりのタイミングが見極めにくいといった運営面での課題も多く指摘されました。一方で、規模を抑え補助金がなくても継続可能な仕組みとするなど、持続可能性を重視する現実的な意見もありました。

◆多様な対象・ニーズへ柔軟な対応と事業内容の検討。青少年支援や困窮世帯、ヤングケアラーなど、具体的な対象や社会課題への対応の必要性が議論されています。単一分野に限定せず、スポーツ、文化、物品支援、体験活動など多角的なアプローチや、時代やニーズに合わせて柔軟に内容を見直す姿勢が重視されていました。中期計画への整合性や、参加体験型の事業、ロータリーらしい独自性の追求もキーワードとして挙がっています。

Happy Birthday



田中尚志F 仲村真一F 渡辺敏行F 中島有紀子F

本日のゲスト



米山奨学生 張芸璇さん  
(奨学金授与)

ショートスピーチ

米山奨学生 張芸璇さん



私の故郷——延辺朝鮮族自治州は、朝鮮半島からの移民が中国東北部に定住し、多民族が共生・協力して築いた地域です。19世紀末から20世紀初頭にかけて、飢饉や政治不安を逃れた人々が延辺に移り住み、農業を営みながら漢族や満族と助け合い、言語や習慣を尊重し合う中で深い絆が育まれました。

1949年の新中国成立後、「民族平等」の理念に基づき、少数民族が文化や言語を守りながら自治を行える政策が導入され、1952年9月3日に延辺朝鮮族自治州が正式に成立しました。この日は、朝鮮族が法的に自らの文化を守る権利を得た象徴的な記念日であり、現在では伝統舞踊や音楽、民族衣装を通じて祝われています。自治州の成立は、かつての移民と現地住民が築いた「共生・共栄」の精神を受け継ぐ場でもあります。

今後も、故郷の文化を通じて、中日の交流にも貢献していきたいと思っております。

# 2025年8月30日(土) 国際ロータリー第2790地区 奉仕プロジェクトセミナー



高田新也2790地区国際奉仕委員長 「TSUNAGU2790」プロジェクトプレゼンテーション



中山浩一奉仕委員長



## 卓 話 日 程

| 日付     | 開催番号 | 例会種別   | 卓話内容                   |
|--------|------|--------|------------------------|
| 9月10日  |      | 休会     |                        |
| 9月17日  | 3075 | 通常例会   | 田中尚志F(データで見る千葉・柏の企業動向) |
| 9月24日  | 3076 | 夜間移動例会 | 親睦例会                   |
| 10月1日  | 3077 | 通常例会   | クラブ協議会                 |
| 10月12日 | 3078 | 移動例会   | 地区大会                   |
| 10月15日 |      | 休会     |                        |
| 10月24日 | 3079 | 合同例会   | 第11G合同例会ラーニングセミナー      |
| 10月29日 |      | 休会     |                        |
| 11月5日  | 3080 | 通常例会   | クラブ協議会                 |
| 11月8日  | 3081 | 移動例会   | 移動親睦例会・青少年奉仕事業         |



鈴木秀一会長(先週、夜間納涼例会お休みさせていただき申し訳ありませんでした。勝田副会長 点鐘変わっていただきありがとうございました。先週末土曜日に奉仕プロジェクトセミナーが千葉で開催されました。中山奉仕委員長・張ヶ谷幹事出席ありがとうございました。また、今年度もTSUNAGU2790の提唱クラブプレゼンが行われました。今年度も賛助クラブよろしくお願ひ致します。)、渡辺敏行F(ついに75歳。先日免許更新に行ってきました。認知症テストはパスしましたが、目でダメでした。)、仲村眞一F(57歳となります。引き続きよろしくお願ひ致します。)、田中尚志F(今月で46歳となります。40代後半も元気で健康に過ごせるようにできればと思います。)

例会日:水曜日 12:30~13:30

例会場:ザ・クレストホテル柏

柏市末広町14-1  
TEL 04-7146-1111(代)



<会報担当> 委員長 板津 守

委員 藤川 崇 田中 尚志 村田 慶治  
大田 英紀 仲村 眞一 西村 英樹  
日野 謙一 元木 覚